



Japan-Saudi Arabia Industrial Cooperation Task Force

パートナー・ニーズ調査結果報告

2009年9月4日

TF事務局

調査の概略

■ 目的

現地主要財閥／企業の日系企業との合弁事業に対するニーズの把握

■ 調査概要

- 現地主要財閥／企業に対してヒアリングを行い、日系企業との合弁事業に対するニーズを聴取。
- NICDPとの合同調査

■ 調査対象

- 選定基準：実業に関心がありそうな財閥または大手企業グループを中心にピックアップ。
- 民間企業30社、国営企業・商工会議所等5機関と面談。

■ 調査スケジュールと今後のアクション

- 6月20日～24日：リヤド、6月27日～30日：東部州、8月1日～5日：ジェッダ
- 現地企業のニーズと日本企業との紐付を行い、マッチングにつなげる。

調査結果

- 現地財閥／企業より、TF活動及び当該調査趣旨共々大変歓迎され、日本に対するイメージの良さ、日本の製造面における技術への期待の大きさ、日本企業とのJV設立／提携への強い意欲を理解
- 日本企業・技術に対する具体的なニーズを把握、該当分野は、次のキーワードで分類可能

1. サウジアラビアの強みを発揮できるセクター

→ 石油・ガス等資源関連及び石油化学周辺分野

2. 国家予算の重点配分セクター

→ 教育、医療、インフラ

3. 現地の旺盛な消費に対応するセクター

→ 消費財関連、建材等



成果（3都市総括）

■ 現地財閥／企業の日本企業・技術に対するニーズを聴取 → 約100件

■ サウジアラビアの強みを発揮できるセクター（石油・ガス等エネルギー関連及び石油化学周辺分野）

- 石油・ガス上流： 海上構造・設備建設及び組立て（プラットフォーム他）、造船（バージ、タグボートの建造・メンテナンス）等
- 石油・ガス周辺分野、石油化学周辺分野： 金属パイプ、バルブ（コーティング・フィッティング）、ポンプ、石油化学系各種フィルタリング装置
- 石油化学下流： プラスチックパレット、SAP、ポリエチレンパイプ、タイヤ
- プラント・工場周り関連： ボイラー、スチームタービン、水冷式・中央管制型・大型エアコン、製油所プラントメンテナンス技術
- 鉱業そのもの

■ 国家予算の重点配分セクター（教育 [ICT含む]、医療、インフラ）

- 教育セクター： 関連ハード・ソフト全般
- ICT： システムインテグレーション、データセンター
- 医療セクター： 医療器具、医薬品、使い捨て医療器具、メディカルガス
- エネルギーインフラ： ソーラーパネル及び部材、発電機
- 水インフラ： 水処理事業関連技術（RO/MBRフィルター、薬品等）
- 通信インフラ： 光ケーブル

■ 現地の旺盛な消費に対応するセクター

- パッケージング：プラスチック包装、アルミ缶（コーティング技術含む）、紙パッケージ
- 消費財：加工食品（カップ麺等レトルト食品、機能性食用油）、自動車部品、オフィス家具、セキュリティ機器（監視カメラ、認証システム等）、バキューム・フラスク（魔法瓶）
- 消費財販売関連機器：自動販売機、業務用冷蔵庫・大型冷凍貯蔵庫
- 建設関連： 耐熱煉瓦、建設機械、住宅・学校・病院・ショッピングモール等建設